

山行報告書

作成:2011年3月20日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	福地山 [北アルプス]	目的[方法]	冠雪した北アルプス展望
期間	2011年2月26日(土)~27日(日)	形態	1泊2日(テント泊)
参加人数	4人		

行動記録:

◇2/26(土) 岡崎市民病院 P(6:05) =0:07= 岡崎 IC(6:12) =1:21= 瓢ヶ岳 PA(7:33,7:45) =1:18= 飛騨清見 IC(9:03) =0:11= 高山 IC(9:14) =1:11= 福地温泉 P(10:25,10:45) -1:33- 第一展望台(12:18,12:37) -0:35- 第二展望台(13:12,13:20) -0:08- 第三展望台(13:28) -0:30- 福地山山頂 TS(13:58) 夕食(18:00) 就寝(20:15)

◇ 2/27(日) 朝 -5°C(昼 5°C) 薄曇り・無風 起床(5:30) 朝食(6:00) 写真撮影(6:30) TS 発(7:30) -1:05- 第一展望台(8:35,8:55) -0:50- 福地温泉 P(9:45,10:00) =0:05= 石動の湯(10:05,11:20) =0:55= 高山 IC(12:15) =0:15= 飛騨清見 IC(12:30) =0:18= ひるがの高原 SA(12:48,13:30) =1:50= 岡崎市民病院 P(15:20)

概念図



メモ:

◇岡崎 IC~高山 IC
ETC 休割 ¥1,000

◇石動の湯 ¥500
五平餅付き
同じ建物に化石展示室もある。

日誌:

26日(土) 東海北陸道の渋滞で、福地温泉駐車場には計画より1時間遅れて到着した。駐車場から歩いてすぐの登山口から登山開始したが、直後にカモシカを目撃。第一展望台までしばらく登り、休憩・昼食。途中では2-3グループの人々と

すれ違ったが、皆日帰りのようだった。人が良く入っているらしく、登山道の雪は比較的良く踏みしめられていて歩きやすい。昼食後は無然平、第二・第三展望台を通過して、特に困難な場所もなく山頂に到着。山頂に到着後は我々のグループのみで、他に人は来なかった。山頂は広く、余裕を持ってテントを張ることが出来た。山頂での積雪は60cm程度?

27日(日)

深夜2時頃、震度2-3程度の地震が発生。起床直後の5時30分あたりでも再び地震。下山後も時折揺れを感じた。起床後は朝日の昇る焼岳を眺めてから、撤収・下山開始。朝の低温の為、前日より堅く歩きやすい登山道を通って快適に下山することができた。

感想:

当初の計画ではラッセルを想定していたようだが、実際には人が多数入っているためか雪が良く踏みしめられていた。そのため、計画よりも大幅に早く山頂に辿り着くことができた。山頂からは笠ヶ岳、槍、穂高、焼岳が良く見え、非常に良い展望を楽しむことができた。また、夜は綺麗な星空を眺めることができた。今回はラッセルを想定していたためにテント泊だったが、出発時間次第では日帰りも十分可能だと思う。ただ、夕方や朝の風景・夜空を鑑賞する上では山頂のテント泊は良かったと思う。なお、下山後に行った石動の湯は入浴代に五平餅が含まれていて結構お得。また、同じ建物内にある化石の展示も興味深かった。